

# 出土品の再整理から見えた 西川津遺跡の弥生集落と暮らし

西川津遺跡は、松江市西川津町にある**島根県を代表する弥生時代の集落遺跡**です。約40年前に調査された遺跡の中心地、海崎地区を令和3年度から再整理してきました。その成果から弥生人の暮らし・文化・ものづくりに迫ります。

日時：令和7年3月2日(日)

13時30分～15時30分

会場：島根県埋蔵文化財調査センター

定員：50名(先着順・要申込)

講師：真木 大空(島根県埋蔵文化財調査センター主任)



～同会場・同時開催～  
企画展  
「西川津遺跡再発掘！」展

写真パネル展  
「西川津遺跡調査の記憶」



## ●申込方法

はがき・電話・FAX・Eメールのいずれか

①参加者氏名(同伴者も)・②電話番号  
「3/2連続講座申込」と添えて申し込みください

## ●申し込み

島根県埋蔵文化財調査センター

TEL：0852-36-8608

FAX：0852-36-8025

Email：maibun@pref.shimane.lg.jp

右上：加工痕の残る鹿角  
中央：収穫に使われた？石器  
左下：狩猟されたイノシシの頭蓋骨

右下：弥生時代の朝酌川と護岸施設  
背景：西川津遺跡発掘調査風景(1984年)